



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月7日

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社  
コード番号 6958 URL <https://www.cmk-corp.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行職 経理部長  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 03-5323-0231

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	66,970	7.1	2,123	0.6	3,402	24.3	2,006	0.6
2023年3月期第3四半期	62,555	3.9	2,136	26.8	2,738	59.0	2,018	53.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 5,818百万円 (28.5%) 2023年3月期第3四半期 8,141百万円 (210.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	33.89	
2023年3月期第3四半期	34.10	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	127,655	64,026	48.5
2023年3月期	114,570	58,779	49.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 61,884百万円 2023年3月期 56,847百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		8.50	8.50
2024年3月期(予想)				11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	3.8	3,000	15.1	3,700	41.1	2,200	38.5	37.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	63,097,316 株	2023年3月期	63,077,770 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期3Q	3,866,629 株	2023年3月期	3,865,795 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	59,220,705 株	2023年3月期3Q	59,203,010 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(四半期連結損益計算書関係) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、景気は緩やかに回復しましたが、継続的な物価上昇や世界経済の下振れリスクなど、先行き不透明な状況が続いております。世界経済においても、ウクライナ情勢の長期化などの地政学リスクや中国経済の先行き懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においては、半導体不足やサプライチェーンの混乱による影響は落ち着き、受注は緩やかに回復しました。

当社グループは、注力分野のパワートレイン・走行安全系向けの販売が牽引し、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は669億70百万円（前年同四半期比7.1%の増収）となりました。

利益面につきましては、受注が緩やかに回復し、生産工場の稼働も改善しつつあるものの、第2四半期連結累計期間までの稼働率が低調に推移したことなどの影響により、当第3四半期連結累計期間の営業利益は21億23百万円（前年同四半期比0.6%の減益）となりました。経常利益は、円が対米ドル及びタイバツで通貨安に推移したことにより、為替差益11億54百万円を計上したため、34億2百万円（前年同四半期比24.3%の増益）となり、また、生産効率化のための構造改革による事業構造再編費用2億16百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億6百万円（前年同四半期比0.6%の減益）となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

(日本)

国内の自動車販売台数が増加した影響などにより、車載向けの販売が増加し、売上高は417億3百万円（前年同四半期比18.0%の増収）となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、生産工場の稼働が回復したことなどの影響により、セグメント利益は8億62百万円（前年同四半期比10.9%の増益）となりました。

(中国)

中国における日系自動車メーカーの需要低迷の影響を受けたことなどにより、車載向けの販売が減少し、売上高は131億40百万円（前年同四半期比5.2%の減収）となりました。

利益面では、人民元が対米ドルで通貨安に推移したことに加え、生産効率の改善等の影響により、セグメント利益は15億11百万円（前年同四半期比36.1%の増益）となりました。

(東南アジア)

タイの自動車販売台数が減少した影響を受けて、車載向けの販売が減少したことにより、売上高は88億13百万円（前年同四半期比14.4%の減収）となりました。

利益面では、生産工場の稼働は回復しているものの、第2四半期連結累計期間までの稼働率が低調に推移したことなどの影響により、セグメント利益は2億2百万円（前年同四半期比81.7%の減益）となりました。

(欧米)

欧州、米国共に、自動車販売台数が増加した影響を受けて、車載向けの販売が増加し、売上高は33億13百万円（前年同四半期比8.8%の増収）となり、セグメント利益は2億44百万円（前年同四半期比78.2%の増益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.4%増加し、674億59百万円となりました。これは、主に生産高の増加により受取手形及び売掛金が20億71百万円、また、保険積立金の解約による収入や借入等により現金及び預金が19億44百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて13.8%増加し、601億52百万円となりました。これは、主にタイの生産工場への設備投資により有形固定資産が80億16百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて11.4%増加し、1,276億55百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2.5%増加し、275億96百万円となりました。これは、主に運転資金及び設備投資資金としての1年内返済予定の長期借入金が返済などにより65億75百万円減少し、運転資金調達のための借入により短期借入金が40億円、また、生産高の増加により支払手形及び買掛金が23億69百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて24.9%増加し、360億31百万円となりました。これは、主にタイの生産工場への設備投資のための借入により長期借入金が70億29百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて14.0%増加し、636億28百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8.9%増加し、640億26百万円となりました。これは、主に為替換算調整勘定が32億75百万円増加したことなどによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月6日に公表いたしました通期の連結業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、2024年2月7日付「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,596	25,540
受取手形及び売掛金	17,664	19,736
電子記録債権	1,531	2,044
商品及び製品	9,691	10,241
仕掛品	4,415	4,318
原材料及び貯蔵品	3,242	3,415
その他	1,552	2,205
貸倒引当金	△41	△43
流動資産合計	61,652	67,459
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,786	12,898
機械装置及び運搬具（純額）	19,428	20,090
土地	7,801	7,831
建設仮勘定	4,324	11,279
その他（純額）	1,498	1,756
有形固定資産合計	45,839	53,855
無形固定資産		
のれん	40	26
その他	329	434
無形固定資産合計	370	461
投資その他の資産		
投資有価証券	3,126	3,267
退職給付に係る資産	827	843
その他	2,720	1,748
貸倒引当金	△23	△24
投資その他の資産合計	6,651	5,836
固定資産合計	52,860	60,152
繰延資産		
社債発行費	56	43
繰延資産合計	56	43
資産合計	114,570	127,655

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,265	12,635
電子記録債務	2,049	1,963
短期借入金	—	4,000
1年内償還予定の社債	342	42
1年内返済予定の長期借入金	10,327	3,752
未払法人税等	240	460
賞与引当金	552	835
資産除去債務	2	—
その他	3,155	3,906
流動負債合計	26,936	27,596
固定負債		
社債	5,765	5,744
長期借入金	21,472	28,501
退職給付に係る負債	153	182
資産除去債務	404	406
その他	1,057	1,197
固定負債合計	28,853	36,031
負債合計	55,790	63,628
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,310	22,315
資本剰余金	16,966	16,971
利益剰余金	14,171	15,674
自己株式	△3,136	△3,136
株主資本合計	50,311	51,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,198	1,457
為替換算調整勘定	5,455	8,730
退職給付に係る調整累計額	△118	△128
その他の包括利益累計額合計	6,535	10,059
非支配株主持分	1,931	2,142
純資産合計	58,779	64,026
負債純資産合計	114,570	127,655

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	62,555	66,970
売上原価	52,906	57,022
売上総利益	9,648	9,947
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	3,029	3,110
賞与引当金繰入額	△140	104
退職給付費用	17	34
貸倒引当金繰入額	△0	1
その他	4,606	4,572
販売費及び一般管理費合計	7,512	7,824
営業利益	2,136	2,123
営業外収益		
受取利息	11	106
受取配当金	127	115
為替差益	673	1,154
その他	354	503
営業外収益合計	1,166	1,879
営業外費用		
支払利息	209	247
支払手数料	123	234
操業停止関連費用	132	—
その他	99	118
営業外費用合計	564	600
経常利益	2,738	3,402
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	11	6
特別利益合計	12	7
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	116	181
投資有価証券評価損	49	56
事業構造再編費用	—	※ 216
特別損失合計	168	454
税金等調整前四半期純利益	2,581	2,956
法人税等	444	815
四半期純利益	2,137	2,141
非支配株主に帰属する四半期純利益	118	134
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,018	2,006



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,137	2,141
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	292	258
為替換算調整勘定	5,753	3,428
退職給付に係る調整額	△42	△9
その他の包括利益合計	6,003	3,677
四半期包括利益	8,141	5,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,790	5,531
非支配株主に係る四半期包括利益	351	287

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 事業構造再編費用

生産効率化のための構造改革実施に伴い、特別退職金187百万円及び再就職支援費用29百万円を事業構造再編費用として計上しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	35,352	13,860	10,296	3,045	62,555	—	62,555
その他収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	35,352	13,860	10,296	3,045	62,555	—	62,555
セグメント間の内部 売上高又は振替高	995	10,715	11,272	—	22,984	△22,984	—
計	36,347	24,576	21,569	3,045	85,539	△22,984	62,555
セグメント利益	777	1,110	1,106	137	3,131	△994	2,136

(注) 1. セグメント利益の調整額△994百万円には、セグメント間取引消去△92百万円、全社費用△902百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	41,703	13,140	8,813	3,313	66,970	—	66,970
その他収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	41,703	13,140	8,813	3,313	66,970	—	66,970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,148	12,061	12,654	—	25,864	△25,864	—
計	42,852	25,201	21,468	3,313	92,835	△25,864	66,970
セグメント利益	862	1,511	202	244	2,820	△696	2,123

(注) 1. セグメント利益の調整額△696百万円には、セグメント間取引消去207百万円、全社費用△903百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。